

## 平成26年度第2回講演会および懇親会のご案内

日時:平成27年2月14日(土)14:30~19:00(受付開始14時00分)

場所:TKP 田町カンファレンスセンター(定員80名) <http://tkptamachi.net/access.shtml>

<第1部> 東京事務所講演会 14:30~16:45

開会の挨拶 新潟大学理事

(1)「首都直下地震をふまえた環日本海防災拠点構想」

講師:田村 圭子 氏 (新潟大学 危機管理本部 危機管理室 教授)

【概要】首都直下地震は、死者数:約2.3万人、がれき量:9,800万トン、被害額:95兆円が見込まれ、首都機能の喪失を伴う国難災害に発展する危険性が高い。いざというとき災害に見舞われた東京を誰が支えるのか? 日本海・太平洋2面活用型国土を謳った「国土のグランドデザイン 2050(国交省)」は次期国土形成計画に反映・継承され、その機能拡充・補完関係に大きな期待が寄せられている。北陸新幹線の開業が来月にせまり、福井県、石川県、富山県に新潟県を加えた北陸地方4県を核とした「環日本海防災拠点構想」は現実味を増し、防災目標として有望視されている。国の最新の動向をふまえ、安心安全な国土の実現を考える。

### 【講師略歴】

専門分野:危機管理・災害福祉 学位:博士(情報学)(京都大学)取得

平成16年3月 京都大学大学院情報学研究科博士後期課程単位取得,平成16年4月 京都大学防災研究所 研究員

平成18年4月 新潟大学災害復興科学センター 特任准教授

平成21年4月 新潟大学危機管理本部危機管理室 教授 災害復興科学センター 教授(兼任)

平成23年4月 新潟大学危機管理本部危機管理室 教授 災害・復興科学研究所 教授(兼任)

(委員歴)

復興庁「復興推進委員会」委員 文部科学省「科学技術学術審議会専門委員会」委員 国土交通省「国土審議会」委員

新潟県中越沖地震復興基金アドバイザー 新潟県水防協議会委員 新潟県防災会議委員

新潟市スマートエネルギー推進会議委員 佐渡市防災会議委員 小千谷市復興推進委員会委員 神戸市防災会議委員

(2)「健康長寿社会におけるヘルスケアと新ビジネス」

講師:松田 譲 氏 NUTIC 顧問

(協和発酵キリン)株名誉相談役・公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団 理事長)

【概要】文科省のCOI(センター・オブ・イノベーション)の「少子高齢化先進国としての持続性の確保」のリーダーを拝命し、医療費の増大に対して、ヘルスケアと言う側面から、新薬のイノベーション「医療産業」ではなく「ヘルスケア産業」として多くの産業分野が参画し、持続可能な少子高齢化先進国として推進する事が必要である。これからの日本の長期戦略として、異業種交流で、日本の国家の持続性を確保するために、今までの発想から外れて異次元のヘルスケア産業戦略を提言します。

### 【講師略歴】

昭和23年新潟県生まれ

昭和46年3月 新潟大学農学部農芸化学科卒業、昭和52年3月 東京大学大学院農学系研究科博士課程修了 農学博士

昭和52年3月 協和発酵工業(株)に入社,昭和60年3月 米国立衛生研究所 派遣(昭和61年6月まで)

平成8年4月 同社 東京研究所 研究推進室長兼安全環境管理室長,平成14年6月 同社 常務取締役 総合企画室長

平成15年6月 同社 代表取締役社長,平成20年3月 キリンホールディングス(株) 取締役

平成20年10月 キリンファーマ(株)との合併に伴い商号を協和発酵キリン(株)に変更,平成24年3月 同社名誉相談役

平成24年6月 公益財団法人加藤記念バイオサイエンス振興財団理事長(現)

平成26年6月 (株)クボタ社外取締役、(株)バンダイナムコ社外取締役(現)

閉会の挨拶 新潟大学東京イノベーションクラブ 三輪 正明 会長

\*第1部の講演会は、事前申し込み制で どなたでも聴講可能。

<第2部> 新潟大学東京イノベーションクラブ平成26年度第2回懇親会17:00~18:30

大学から理事の方々および講演会の講師を囲み、新潟大学の酒などを飲みながら懇親を深めて頂きます。

\*第2部の懇親会は、クラブ会員限定で参加費 3,000 円です。当日、クラブ会員への入会も可能。

正会員:法人(入会金10,000円、年会費10,000円)、個人(入会金1,000円、年会費1,000円)

申込先:<http://www.tokyo-innovation-club.com> /または新大東京事務所担当 FAX:(025)262-7796(サテライトキャンパス係)